

目 標

我々、いわき経済同友会会員は、企業経営者の異業種交流活動を通して、三つの目的を達成し、仲間の連帯を深め、地域経済の発展と活性化をはかり、夢と希望に満ちあふれた地域社会づくりをめざします。

SEA IWAKI

3月号／2013年3月1日発行

3つの目的

- 1つ よい社会をつくろう
- 2つ よい経営者になろう
- 3つ よい経営環境をつくろう

2月通常例会・公開講演会

■ 平成25年2月23日(土) 18:00～ ■会場/生涯学習プラザ

演題「いわきの子どもたちの未来のために」内閣府特命担当大臣 参議院議員 森まさこ先生

■懇親会/ワシントンホテル 椿山荘

平成25年 2月公開講演会



講演内容

皆さん お晩でございます。この度、いきなり大臣に成りまして一番びっくりしているのは私自身で、責任の重さを痛感しております。全力で職責を全うする所存です。

オリンピックの年の昭和39年に生まれ48才になります。その年に福島県に第一原発がやってきましたから、私が物心付いた時から“原発”は当たり前のようにありました。

さて、私が金融庁におりました時、海外の金融情勢を調査する為、出張に行きました。ワシントンD.C.にある商工会議所の中の日本企業方々とお話しする機会がありました。当時、私は40才。他の方々もそ

れ以上の年齢だったと記憶しております。その中で「人生80年だとすると、折返し点の私達は、これから何をしよう？これまでの人生は、一生懸命、知識やキャリアの蓄積をしてきた。これからはそれらを活かして、地域、国に貢献行くべきではないか。」こんな話をいたしました。

これから私は何ができるか、今日は私の半生と共にお話ししようと思います。勿来に生まれた私は、現在 泉に住んでいます。植田小学校、植田中学校、その中学一年の時、父が全財産を無くし、授業免除奨学金を得て磐城女子高に通いました。植田から平までの定期代は植田町の方のご好意で家庭教師のアルバイトをさせて頂き教科書代にもなりました。そ

して東北大學に進学し、大學時代もアルバイトに精を出し、弁護士になりました。そもそも父が何千万もの借金をし、給料差し押さえまで受けている時に助けてくれたのが、いわきの弁護士さんでした。なんて素晴らしい職業なんだろう。と、頑張って弁護士になりました。

弁護士になって福島に戻ろうと思っていましたが、法科予備校で東京人の夫と知り合い、最初は東京銀座の弁護士事務所に入りました。そこでは、ゴルフの会員権専門の訴訟ばかりの担当ですからゴルフの勉強も致しました。弁護士が最終ゴールと思っていたから、その後17年間弁護士をやってまいりました。

しかし、銀座の弁護士事務所も妊娠とともにやめました。子育てができる環境ではなかったのです。

今、私が大臣になって変えようとしているのは、日本の女性は教育水準が世界の中でも、とても高いのに結婚出産で60%が仕事をやめます。その後、職場復帰するときはパート。折角、身に付けた教養、最初の会社で培ったスキルを活かされない。これは日本経済にとって、たいへんな損失であります。このことを安倍政権では女性の活力をいかして経済成長をさせる、ということで私の肩書が女性活力推進担当大臣であります。これは大都会の東京だけの話ではありません。地方の中小零細企業においても、女性のスキルをいかすための“テレワークセンター”づくりに国が支援しよう女性活躍推進フォーラムという会を立ち上げ、実現に向けて動いています。そこに被災地 福島の女性の力を活用するために応援してくれるよう国に働きかけもしました。

さて、女性が働き続けると益々出生率が下がるのではないか？という人がいます。その考えは時代遅れです。今や先進国で女性の就業率が高い国ほど出生率が高いのです。日本は先進国の中で女性の就業率が最低で出生率も最低です。女性が安心して働き続けることができるようになれば子供も産むようになると証明されています。ドイツが出生率を上げようとして失敗しました。それは、民主党の子供手当と同じくお金をばらまいたのです。保育園の数を増やしたり保育士の給料を上げたり、安倍政権では、第1番目に幼児教育の無償化をしようと財源の無い中、私と下村文科大臣、田村厚労大臣3人でタッグ

内閣府特命担当 森まさ子大臣を 囲んで懇親会



を組んでなんとか現実のため頑張っています。

最初の弁護士事務所を妊娠と共にやめ、一人で銀座に弁護士事務所を構えました。熱を出した子供を事務所に連れて行くことができたのは、私が弁護士という資格があったからできたことです。

一人で頑張っている女性弁護士が居るということで、弁護士会の費用でニューヨーク大学の大学院へ留学をさせて頂くことになりました。0才児の子供を連れて私はニューヨークへ。大学院の丸い建物の中庭には保育施設があり、フルタイムで勉強ができました。この経験で、世界中に特にアジアの友人が出来、今それぞれ母国のキーマンになっています。

日本に戻り日弁連の委員長になっていたのですが、また妊娠をいたしましたら、今度は夫がワシントンD.C.ジョージワシントン大学に留学したいといいますので、私も付いていきました。この間専業主婦を致しました。そこで上の子が小学校に入りました。その小学校は公立ですが、全米でも非常に教育水準が高く人気の学校でした。当然その学校のママさんは政治家、官僚、女医さんですが、学校行事の遠足等は平日に行われるにも拘わらず全員参加、土日は家庭の日というのです。「どうして平日来られるの？私も日本では弁護士ですが…。」「自分の子供の行事に参加しなければ、キャリアにキズが付く」「子供を育てる事が、人生で一番崇高な仕事だ」という事が小さい頃から教えられている。まあ、宗教からもくるものでしょうか。私は教育から始めたいと思っています。子育てをする事は、“人生において一番豊かな時間で、幸せで大切なこと”を子供の頃から教える。家庭を持ち、子供を産んで育てることは、ブランドもののバックより海外旅行より価値のある事という教育をしたいと思います。

日本に戻り新しい金融庁に入りました。「法律を改正するのは政治家、法案をつくるのは国家公務員の仕事だ、いざ改正という時の為につくっておかなければならない。」とのアドバイスを受け、貸し金業改正の法案をづくりに専念し、グレーゾーンの改正することができました。

この金融庁でできた上司、同僚、部下のネットワークは予算取りの今、助けられています。

これまでのキャリアを活かし、地域のため、福島の為、國の為に働いていこうと思います。



◆誕生日プレゼント

ランコムが贈られました。



山口弘之さん(2月26日生)
寺主君男代表幹事
森まさ子内閣府特命担当大臣
松崎貴弘さん(2月16日生)

2月グループ会報告

経済特区研究会グループ会 政策提言室

■日 時 2月26日(火曜日)19:00~
■場 所 建設会館 5F大会議室

- 講師 福島復興ソーラー・アグリ体験交流の会
代表理事 半谷 栄寿氏
- テーマ 南相馬ソーラー・アグリパーク「グリーンアカデミー」が4月開講～体験学習を通した子供たちの成長支援のために～
- 内容 4月開講予定の南相馬ソーラー・グリーンアカデミー「グリーンアカデミー」の開設のいきさつから現在の取組状況について説明を頂いた。
- ①講師の半谷氏は元東京電力執行役員を務めJビレッジの開設に関わる。南相馬市生まれ。
- ②震災を機に地域の子供たちの成長支援のためにソーラー発電によるレタス栽培の体験施設を計画。4月より開講予定。運営のためキッザニアに学びプログラムに反映させるなどエネルギーと植物工場により学びを深

化させるように計画。小学校の総合学習の一環として取り組んでいる。

③講師の熱い想いの講演会であった。



スポーツ交流グループ会

■日 時 2月15日(金曜日)19:00~
■場 所 スポルト平



冬本番のさなか日頃の運動不足の解消と会員同士のコミュニケーションの場としてボーリング大会を開催しました。年度末が近いということもあり、ボーリングの参加者は5名と少なく寂しい感はありました。それだけに白熱したゲーム展開で楽しいひと時を過ごせました。優勝者は2ゲームトータル337点で往年の名プレーヤー鈴木淳夫さん、準優勝は田村慎太郎さんでした。その後の表彰式及び懇親会は「だいこん家」さんにて6名で行い、鈴木さんからいわきのボーリング場の生い立ちも含めた貴重な話を聞くことができました。

資質向上グループ会

■日 時 2月16日(土曜日)8:00~

■場 所 高萩・日立方面

第11回高萩・日立方面の文化財を観る。

快晴の中、5名にて予定のコースを塙本氏吉田の車両にて出発。

1 高萩市の「庭園味噌蔵・たつご味噌」に行く。ここは、創業安政元年(1854年)の味噌蔵で、現在も杉樽で製造している。

2 お屋敷通りと立子山城跡の見学。

15世紀初め大塙氏が築城した山城。その後水戸藩に引き継がれ、1803年に水戸藩の家老中山氏の知行地になり、大名の待遇を受け、1871年茨城県に統合される。

3 豊工芸館は、全国から豊屋さんになりたい人の為の学校で、寮に入り2年間修業する。今回も、北海道、秋田、南相馬、大阪、その他より若者が参加していた。我々が帰るときには、全員が外に出て整列し見送ってくれました。・・・感激!!

4 穂積家住宅(茨城県文化財) 母屋は1780年に建造。長屋門・前蔵・衣装蔵・庭園とともに江戸時代中期の豪農の屋敷の姿を伝える。

5 安良川八幡宮 源頼義・義家親子が前九年の役のおり、戦勝を祈願したと伝えられている八幡宮で、本殿後ろには樹齢1,000年の爺杉(国・天然記念物)がある。

6 鶴の岬にて、昼食後 日立市内に行き、日立シビックセンター科学館、吉田正音楽記念館、旧共栄館(日立鉱山の従業員や市民の憩いの場で、柱の無い木造建築の体育館)を見学。

3月のグループ会ご案内

- 経済特区研究グループ会／3月18日(月) 19:00 会場 セレネ
グループ会まとめの会として会員企業のセレネさんにてまとめグループ会と会員の懇親を兼ねワインの会を開催。
- まちづくり観光グループ会／3月28日(木) 18:30～ 場所 美食ホテル
里見潤 前代表幹事による、「小名浜のまちづくりの現状と今後」についての講話 終了後、まとめ懇親会
- スポーツ交流グループ会／3月15日(金) 19:00 会場 和風創作料理 食の蔵
一年間の当グループの事業の反省と次年度に向けた意見交換、及び会員の親睦を兼ねてのまとめグループ会を開催する。
- 資質向上グループ会／3月27日(水) 18:00 会場 草木台 向志満
まとめグループ会 24年度 移動例会の感激報告会

FMいわき「いわき経済同友会だより」 下記の日時にオンエア放送いたしますので、お聴き下さい。

【2013年3月予定放送】

◇毎週月曜日 17時45分からです。(約5分間)

- ・ 3月 4日 企画総務委員会 鈴木 敏広氏
- ・ 3月11日 情報委員会 鈴木 清友氏
- ・ 3月18日 会員増強委員会 佐久間一枝氏
- ・ 3月25日 研修委員会 小野 賢司氏

※インターネットでも、FMいわきがお聴きできますので、17時45分になつたら、下記のところをクリックして下さい。
<http://www.simulradio.jp/>

3月まとめ例会 3月22日(金)

会場/パレスいわや 会費/5.000円

18:00～まとめ例会 18:20～講演会 19:40～懇親会

テーマ「混迷する社会を心豊かに生きる」

公益財団法人 日本生産性本部 メンタルヘルス研究所 研究主幹 根本 忠一氏

送迎バス 酒席を考慮し、送迎バスを準備致しますのでご利用下さい。

いわき経済同友会
ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

●会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。
お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館 4F 発行 いわき経済同友会 寺主君男代表幹事
TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211 編集 情報委員会 委員長 坂本和久
<http://www.seaiwaki.jp> 副委員長/小野英典・鈴木清友・竹下康照
E-mail:doyukai@triton.ocn.ne.jp 委員/山崎勇一郎